

2020年4月度 J.フロントリテイリング 百貨店事業 売上速報(日本基準)

※当社は2017年度から国際会計基準（IFRS）を任意適用しております。なお百貨店事業の店舗別売上高につきましては、引き続き従来の日本基準で開示します。

※数値は速報値のため、毎月中旬に発表している確定報とは誤差が生じることがあります。

※百貨店事業以外の事業も含めた連結ベースによる売上収益報告につきましては、IFRSの確定値により毎月中旬に開示します。

■ 店舗別売上高対前年増減率（%）

店舗	4月度	3~4月度累計	店舗	4月度	3~4月度累計
大丸 心齋橋店	▲92.8	▲77.9	松坂屋 名古屋店	▲73.7	▲54.5
大丸 梅田店	▲89.4	▲70.0	松坂屋 上野店	▲41.8	▲36.6
大丸 東京店	▲93.2	▲70.7	松坂屋 静岡店	▲68.5	▲51.8
大丸 京都店	▲71.8	▲53.5	松坂屋 高槻店	▲67.2	▲49.9
大丸 神戸店	▲86.3	▲60.1	松坂屋 豊田店	▲62.6	▲44.7
大丸 須磨店	▲51.4	▲36.5	大丸松坂屋百貨店合計 ※3	▲78.1	▲59.9
大丸 芦屋店	▲77.1	▲57.0	(除く下関店)	▲78.8	▲60.8
大丸 札幌店	▲70.0	▲58.3	(除く心齋橋店・下関店) ※5	▲76.3	▲57.9
大丸 下関店 ※3	-	-	博多大丸	▲87.9	▲65.3
			高知大丸	▲73.1	▲52.7
			百貨店事業合計 ※3	▲79.1	▲60.9
			(除く心齋橋店) ※5	▲76.9	▲58.4

■大丸心齋橋店取扱高対前年増減率(%) ※4

店舗	4月度	3~4月度累計
大丸 心齋橋店	▲93.8	▲74.4

- ※注) 1. 大丸山科店は、2019年3月末日をもって営業を終了いたしました。
 2. 榊下関大丸は、2020年3月1日付で榊大丸松坂屋百貨店へ吸収合併され、屋号を「大丸下関店」に変更いたしました。
 3. 合計の増減率は、大丸山科店の前年実績を除いております。
 山科店を含む3~4月度累計の増減率は、大丸松坂屋百貨店合計対前年▲60.1%減、百貨店事業合計同▲61.0%減。
 4. 2019年9月20日に大丸心齋橋店新本館がオープンしたことに伴い、大丸心齋橋店は従来と比較し、賃貸面積が拡大しております。
 参考数値として、心齋橋店の商品売上高とテナント売上高を合計した取扱高の対前年増減率を記載しております。
 5. 合計から、大丸心齋橋店の本年・前年実績を控除した増減率を記載しております。

■ 概況

4月度の百貨店事業の売上高は、新型コロナウイルス感染症の拡大による政府の「緊急事態宣言」ならびに自治体の要請を踏まえ、お客様および従業員の安全・安心と感染リスク低減の観点から、4月7日以降、順次各地域の店舗の臨時休業と時間短縮を実施し、4月19日以降は16店舗中15店舗が臨時休業（一部店舗の食料品売場を除く）となったことから、大丸松坂屋百貨店合計では対前年▲78.1%減、百貨店事業合計では同▲79.1%減となった。
 なお大丸松坂屋百貨店合計の免税売上高(速報値)は対前年▲99.3%減（客数同▲99.8%減、客単価同252.3%増）となった。

*注) 免税売上高の本年実績には、大丸心齋橋店の定期賃貸借テナントの免税売上は含まれていません。

【参考】4月度の大丸松坂屋百貨店合計の国内売上高（免税売上高の本年・前年実績を除く）は対前年▲75.2%減。

お問い合わせ先 J.フロントリテイリング株式会社
 (IR推進部) 03-6895-0178
 (グループ広報推進部) 03-6895-0816